

10月1日から

## ごみ処理の有料化がスタートします

先月号でもお知らせしましたとおり、10月1日よりごみ処理の有料化がスタートします。ごみ有料化によって、経済原理がはたらき、なるべくごみを減量しようとする効果が見込まれます。また、ごみの排出抑制に努力する人と無関心な人との負担が公平化され、不均衡が解消されます。

ますます深刻化が予想されるごみ問題。皆様のご理解とご協力をお願いします。

### ■指定袋の価格（各 10 枚入）

容量	価格
30 リットル	400 円
45 リットル	450 円
60 リットル	500 円

●指定袋は、「燃やせるごみ用」「燃やせないごみ用」「資源物用」の3種類です。

●指定袋以外で出されたものは、10月1日以降は収集しません。

### ■証紙の価格と種類（1枚の価格）

大型ごみ用証紙		
小	30 円	最大の辺長が 0.9 m 以下。総重量 20 kg 以下
中	45 円	最大の辺長が 0.9 m を超え 1.5 m 以下。総重量 20 kg を超え 50 kg 以下
大	50 円	最大の辺長が 1.5 m を超え 1.8 m 以下。総重量 50 kg を超え 100 kg 以下
事業系量販店用証紙		
100kg まで	200 円	随時、直接搬入する量販店向けとなります
10kg 増ごと	20 円	

## 白鳥団地・緑ヶ丘南団地にお住まいの方へ

白鳥団地、緑ヶ丘南団地のごみステーションは、いつも利用者から役場へ苦情が寄せられます。その内容は、「収集日以外のごみや資源物がいつも入れられている」また、「全く分別されていない」がそのほとんどです。

これらのことは、その団地に住んでいる誰かが行っているものと思われるかもしれません。もしかしたらこれを読んでいるあなたかもしれません。

町内会や一部の住人からは、「今後も改善されないようであれば、ごみステーションの撤去をお願いしたい」との申し入れもあり、その団地では深刻な問題となっております。心当たりのある方、あなたの一人の身勝手な行為が入居者全員の迷惑になっています。今すぐ改善しましょう。



## 墓地のごみについてのお知らせ

毎年この時期になると、浜頓別墓地の清掃をしてくれている方がいらっしゃり、今年も墓地周辺のごみを拾ってくれていて、とてもきれいになっていました。町では、この方にお礼を言いたいのですが、どなたかわかりません。この紙面をご覧になっているかわかりませんが大変助かっています。ありがとうございました。

一方、一部の心無い人がわざわざ墓地まで来て、ごみを捨てていく人がいます。その中身を見ると、明らかに墓地から出るようなごみではありません。一般の家庭ごみです。

墓地は我々のご先祖様がまつられている場所であり、また、多数の人が利用している場所ですので、こういったことは絶対にやめてください。

### お盆が近づきました

### お墓参りの際のお供え物は、必ず持ち帰りましょう！

お盆も近づき、お墓参りの時期がやってまいります。お参り後、お供え物などをそのままにしていく方が多く、カラスやキツネなどに散らかされてしまい、せっかくのお供え物が、大変粗末な物となってしまいます。お参りが終わりましたら、各自必ずお供え物などは持ち帰られますようご協力をお願いします。



だける  
**広瀬 起琉ちゃん**  
平成 14年 8月 14日 生まれ  
父～正典さん  
母～智恵さん  
住所～大通 1 丁目



はづき  
**蛸谷 葉月ちゃん**  
平成 14年 8月 6日 生まれ  
父～淳さん  
母～理梨さん  
住所～高砂



### 両親から

甘えん坊で可愛い赤ちゃん☆ みじゅ兄ちゃん  
とずっと仲良く、たくましく育ってね☆ やんちゃ  
盛りで大変だけど、歩くようになったら二人でちよ  
ろちよろして、もっとすごくなるね。パパと一緒に  
頑張るわ♪ そしてこれからも家族で沢山旅行しよ  
う!!

### 父から

みんなに優しく、みんなに好かれる子になっ  
て下さい。

### 母から

「ありがとう」「ごめんなさい」と言える素直な子  
になってください。



浜頓別町郷土資料館からみる

郷土のあじと



## 燃料不足時代に生まれた経済的なストーブ ルンペンストーブ 粉炭ストーブ

ルンペンストーブをモダンストーブとも呼んでいた。大正末期  
からの経済不況に符合するように生まれたストーブである。

円筒形で、単純明快、どんな悪い石炭でも燃やすことができた。  
一度点火すると下へと燃え続けた後、石炭がコークス状となり再  
燃焼するもので、長時間燃え、経済的でもあり全道に普及して  
いった。

ルンペンストーブの命名についてはさまざまな説がある。駅前  
でたむろする失業者が拾い集めた石炭を石油缶で燃やしていたか  
ら、あるいは一対の組み合わせのストーブで、一個は燃やし他の  
一個は失業しているから、また、このストーブには石炭の投げ込  
み口がないので、働き口が  
ないことから名付けられた  
ともいう。

燃料不足時代に生まれた  
ストーブの中に、他には粉  
炭ストーブというものもあ  
る。悪い石炭でも燃えるが、  
煙突がよくススで詰まるの  
で、終始煙突掃除が必要  
だった。



▲郷土資料館に展示してある粉炭ストーブ